

「アジア太平洋ろう者競技大会 柔道競技日本代表選考会」開催要項

- 目 的 2019年11月に開催される第9回アジア太平洋ろう者競技大会（香港）における柔道競技日本代表の選手選考を行う。
- 主 催 一般財団法人全日本ろうあ連盟スポーツ委員会
- 日 時 2019年6月23日（日） 11：00～17：00 （受付は10：30から）
- 会 場 国立大学法人 東京学芸大学 柔道場
〒184-8501 東京都小金井市貫井北町4-1-1
- 参加費 無料 （ただし、会場までの交通費・宿泊費等は自己負担とする）
- 参加資格 補聴器または人工内耳を外した状態で聞こえの良い方の耳の平均聴力が55dB以上の者であって、2004年6月30日以前に生まれた者（満15歳以上）。
一般財団法人全日本ろうあ連盟の会員である者。
- 実施種目 男女体重別とする
男子：60kg以下級・60～66kg級・66～73kg級・73～81kg級
・81～90kg級・90～100kg級・100kg超級
女子：48kg以下級・48～52kg級・52～57kg級
・57～63kg級・63～70kg級・70～78kg級
※ただし、参加申込がない階級については実施しない
- 計 量 計量時間は当日の12時から13時までとする。
何回計量しても良いが、時間内に出場登録の体重と認められないものは失格とする。
- 選手選考 この選考会の成績をもとに、各階級最大1名まで日本代表選手を選考する。
ただし、同じ階級の参加者が1名であった場合でも必ずしも代表に選出されるとは限らない。なお、選考は原則として参加階級ごとの試合形式とするが、参加申し込み状況によってはこの限りではない。
- 選考委員 一般財団法人全日本ろうあ連盟スポーツ委員会から選出した委員で構成する。
- 競技規則 I J F（国際柔道連盟）審判規定の競技規則に則って行う。（試合形式の場合）
- 柔道衣 公益財団法人全日本柔道連盟の規定に基づく柔道衣を着用すること。
- 申込方法 「参加申込書」と以下の関係書類を添えて、下記まで提出すること。
※書類の提出漏れ・不備がある場合は選考会へ参加することはできません
<提出先>一般財団法人全日本ろうあ連盟スポーツ委員会
〒162-0801 東京都新宿区山吹町130 SKビル8階
F A X : 03-3267-3445 メール : jfd-sc@jfd.or.jp (担当 : 瀬川・梅澤・加茂下・福田)

関係書類 【選手自身で記入するもの】
「推薦調書」、「基本健康調査書」、「薬物調書」、「コミュニケーション状況アンケート」

【医師が記入するもの】

「健康診断書」（指定様式。健康診断の結果等で代用はできません）

【全日本ろうあ連盟加盟団体が記入するもの】

「会員確認書」（下記「日本選手団の編成にかかる指針」の通り会員資格が必要です）

【指定様式】

「聴力検査表」（医師が記入）または I C S D の I D（過去に世界大会に出場した者）

※書類の様式については個別に連絡しますので、必要な方は申込の際にお問い合わせください。取得に係る費用は自己負担となります。

申込締切 2019年5月31日（金）必着

その他 【第9回アジア太平洋ろう者競技大会について】

（予備エントリー時点の情報ですので変更になる可能性があります）

日 程：2019年11月1日（金）～11月11日（月）

開催地：香港（シャーンティン／沙田地区）

柔道競技実施日：2019年11月9日（土）、11月10日（日）

【派遣費について】

国庫補助事業の対象外となるため、アジア太平洋ろう者競技大会期間中の渡航・滞在に係る費用などは全額自己負担となります。

【大会最終エントリーについて】

2019年7月1日（月）

※これ以降の変更はできません。キャンセルした場合は罰金となります。

エントリー後、大会本番までの間に代表選手を中心に強化合宿を1回開催（予定）

<第9回アジア太平洋ろう者競技大会 in 香港 日本選手団の編成にかかる指針>より抜粋
○選手推薦基準について

高水準の競技に対応する準備ができていて、メダルの可能性がある競技者のみを「第9回アジア太平洋競技大会」に日本代表として派遣するために、各競技団体は選手の推薦を行う。スタッフについては基準を特に設けないが、各々の役割において専門性を有していることが求められる。

各競技団体は推薦する選手・スタッフがデフリンピックの精神を認識し、かつデフリンピック大会規則及び該当競技規則と世界アンチ・ドーピング規定について理解しており、日本選手団団員として責任ある行動をとることを保証しなければならない。

○会員資格について

APDSC 規約により、第9回アジア太平洋ろう者競技大会に参加する聴覚障害を持つ選手団員は APDSC 加盟団体の会員でなければならない。新しく参加する選手は 2018・2019 年度において全日本ろうあ連盟の会員でなければならない。前大会（台湾 2015）出場選手は、2016・2017・2018・2019 年度において全日本ろうあ連盟の会員でなければならない。